
憂鬱（テスト作品）

魅夜頼歌

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

憂鬱（テスト作品）

【Nコード】

N9330Z

【作者名】

魅夜頼歌

【あらすじ】

物語ではないですねーw

地球はこのままで大丈夫か？

と、地震大国日本でプレートによる

我が母なる大地の公転周期の狂いや

公害問題、資源枯渇に心配していたのは

シベリア気団で気温低下しつつ

嵐のように風の吹き荒れる3月上旬だった。

丘の上でクソ寒いうえに風が吹くとか

「もう、この地獄にたえられないっ！」などと

つい叫んでもしかたがないのであるからして

誰も悲観的な俺の態度を責める事などできないだろう。

そんな奴は、モチロンいないだろうが。

小さいときは都会に住んでいたのだが

親父のリーマンシヨック（この場合はリストラ）により

転職、移住となったわけだ。

そんなこんなで

平地の豪邸に夢を見つつ、

二階の自室にある布団に潜り込んだ。

ちなみに何故そうしたかというと

家がフローリングだからだ。

築30年でボロイのに加え

建築者は家を目立たせたくなくなっちのか、森の中に

オール木材の家という最低なことになっている。

寒いことこのうえない。

丘といっても切り開いていないので森となっている。

別に不思議ではないだろう？（この場合は林かもしれないが）

時間軸を戻すが
とにかく寒いので布団に入る。ついでに寝てしまふこととした。

(後書き)

処女作です。

(不定期で)

誰得かは知りませんが
また何か投稿します

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n9330z/>

憂鬱（テスト作品）

2011年12月29日03時50分発行